

り入れ幼保小中連携校の実践地区に位置づけてまいりたい。

**質問** 仙北市の均衡の取れた社会資本の整備について、旧町村より引き継いでいる要望等が数多い。全体的な改良計画、整備計画を明示しバランスの取れた全体像が必要と思うがいかがか。

**市長** 道路や上下水道などハード事業では均衡ある整



未来ある子供達に安全な校舎を

備を主眼とし、継続の要望、合併したものが新しく必要性が増したもので重要性のあるもの、緊急度のあるもの等、優先度をつけ進めてまいりたい。

田沢湖地区の下水整備は新年度に始まる田沢農集排事業が終了後、森ノ腰、神代地区に事業着手をしてまいりたい。

## 職員提案制度の導入を

狐崎 捷琅 議員



していききたいと思う。

子育ての悩みもこの支援センターに話してほしい。

各園には保護者会（学級懇談会）はあると聞いている。

**質問** 秋田国体は、仙北市を売り出す良い機会だと思

う。前の秋田国体の時は民宿、いわゆるホームステイが大きな役割を果たした。

今回の秋田国体は、仙北市開催競技以外の関係者もこの地にやって来ると思う。それ故、グリーンツーリズムを発展させるよい機会だと思

う。市長は公約としてグリーンツーリズムを掲げていたと思うが、具体的にどのような立ち上げのおつもりなのかをお伺いしたい。

**市長** 現在、グリーンツーリズムを掲げている団体は五団体ある。この団体と連携をとってグリーンツーリズムを広めていきたい。

**質問** 答弁は、いろいろな行政が積極的に関与し、ある程度基盤作りが出来て、ノウハウを示してから民間に移していく必要があると思うの

で十分検討していただきたい。

**質問** 仙北市の姉妹都市である大村市では職員からの施策提言を受け付ける職員提案制度を創設したと伝えられている。

職員提案制度は、会社で言えばQC運動のようなもので、行政運営の改善事務能力の向上、経費節減などのあり方について職員に建設的な提案をもらうものである。

審査会で審査し、優秀なのは市長が表彰するもので、職員の潜在能力を開発、再発見するために本市でも職員の提案制度を導入すべきと考え

るが市長のお考えをお聞きしたい。  
**市長** 姉妹都市の大村市でこのような提案制度があるとは知らなかった。非常に興味ある提案なので当市でも検討していきたい。



また、園で悩み相談できる学級懇談会がある園と無い園があると聞くがほんとうか。  
**市長** 四月から子育て支援センターが角館保育園内に開設される。行政とお母さん達とこの「協働」のお話も非常に大切なことなのでこの支援センターを中心として展開

**質問** 子育て中のお母さん達の中には行政と「協働」という形で子育てイベント企画を進めていきたいと思っ

ている人も多し。例えば子育てのイベント企画はお母さんたちで、予算企画書、場所押さえ公的宣伝は行政で、チラシ配りはお母さんたちで、イベント準備後片づけは、一緒にというように出来ると思う

がそのような可能性についてお聞きしたい。  
次にお母さんたちが子育ての悩みを何処に相談すべきか。